

# こんなにある！ 古紙の集団回収への一元化

ごみ・環境ビジョン21 理事 小野寺 輝

集団回収には下記のようなメリットがあることから、2010年度に市区町村において回収された古紙467万tのうち、集団回収によるものが256万t（54.8%）を占めています。また、人口10万人以上の268自治体では、古紙回収を集団回収へ一元化している自治体が、一元化へ移行中を含め、54自治体（約2割）にのぼります。ちなみに、人口10万人未満の自治体ではほとんどありません。

最近では、千葉県流山市、静岡県掛川市が2012年4月から、北海道千歳市が2012年10月から、静岡市が2013年4月から新たに一元化へ移行。



## 集団回収とは

集団回収は、自治会、町内会、マンション・団地管理組合、PTA、子ども会、老人クラブなどの地域団体の管理の下に、各家庭で資源物をステーション（集積所）または自宅の前に出してもらい、それを資源回収業者に回収してもらって引き渡す、というしくみです。集団回収の実施団体には、行政から回収量に応じて奨励金が交付されます。

## 集団回収のメリット

- ①住民のリサイクル意識が高まり、リサイクルが促進されます。
- ②分別が徹底され、良質の資源が集まります。
- ③地域コミュニティでの交流が深まります。
- ④行政からの奨励金を実施団体の活動資金として利用できます。
- ⑤行政回収に比べて約1/4の費用で資源回収ができます。※

※矢野経済研究所『古紙市場安定化に関する調査報告書』  
(2011年2月) 49ページ

が札幌市となってい  
ます。

月1回の回収が  
多く、集団回収日  
に出せなかつたと  
か、集団回収日ま  
で待てないといつ  
たことがあるため、  
約半数の自治体が  
拠点回収で集団回収

を補完しています。回収拠点としては、市役所・  
同支所、清掃工場、公民館、集会所、小・中学校、  
公園、スーパー駐車場、古紙問屋等が利用されて  
います。

### ● 古紙奨励金

集団回収を促進するインセンティブとして、自  
治体が実施団体に交付している奨励金の額は、古  
紙のステーション回収の場合、kg当たり5円と3  
円が比較的多い。

### ● 回収品目

新聞、雑誌、段ボールを集団回収へ一元化して  
いて、紙パックと雑紙についても一元化している  
自治体はそれぞれ約6割と約7割ほどです。また、  
約8割の自治体は布類も一元化しており、さらに、  
茨城県ひたちなか市、千葉県野田市、流山市、東  
京都荒川区、長野県上田市の5自治体では、一元  
化がほぼ全品目に及んでいます。

## 集団回収への一元化の実施状況

\* 9・10ページに一覧表を掲載

### ● 回収方式

回収方式としては、市区内全域ステーション回収  
が46市区、ステーション回収の地域と戸別回収の  
地域が併存しているケースが7市、全域戸別回収

## 古紙の集団回収への一元化の実施状況（その1）

都道府県名	実施自治体名	回収方式			古紙獎励金（kg当たり）	回収品目 (●は集団回収へ一元化、△は行政回収と二重回収)								
		ステーション回収	戸別回収	拠点回収		新聞	雑誌	段ボール	紙パック	雑紙	布類	リターナブルびん	缶	ペットボトル
北海道	札幌市		●	●	3円	●	●	●	●		●	●		
"	函館市	●	●		品目に応じ 3~4円	●	●	●	●	●	●	●	△	
"	旭川市	●		●	4円	●	●	△	△		△	△	△	
"	室蘭市	●		●	1.8円	●	●	●				●		
"	岩見沢市	●			2円	●	●	●	●	●		△	△	
"	苦小牧市	●		●	品目に応じ 1~2円	●	●	●	△			△	△	
"	江別市	●	●		3円	●	●	●	△	●	●	△	△	
"	千歳市	●			4円	●	●	●	●			△	△	
岩手県	花巻市	●			5円	●	●	●	●	●	●	△	●	
山形県	鶴岡市	●			5円	●	●	●	●	●		●		
茨城県	古河市	●			5円	●	●	●				●	△	△
"	ひたちなか市	●			8円	●	●	●		●	●	●	●	
群馬県	伊勢崎市	●		●	8円	●	●	●	●	●	●			●
"	太田市	●		●	6円	●	●	●		●	●		△	
千葉県	野田市	●			3円	●	●	●	●	●	●	●	●	●
"	佐倉市	●			2円	●	●	●	●	●	●	●	●	△
"	流山市	●		●	3円	●	●	●	●	●	●	●	●	
東京都	目黒区	●			5円	●	●	●	●	●				
"	中野区	●			6円	●	●	●	●	●	●			
"	荒川区	●			6円	●	●	●	●	●		●	●	●
神奈川県	川崎市	●	●		3円	●	●	●	●			●	△	
"	横須賀市	●		●	4円	●	●	●	●	●	●			
石川県	金沢市	●			2円	●	●	●	●	●	●			
福井県	福井市	●		●	5円	●	●		△					
長野県	上田市	●		●	3円	●	●	●	●	●	●	●	●	●
岐阜県	岐阜市	●			5円	●	●	●	●	●	●	●	△	△
"	大垣市	●		●	6円	●	●	●	●		●		△	
"	可児市	●			4円	●	●	●	●		△	△	△	

\*人口10万人以上の自治体のみ。一元化へ移行中を含む。情報源は各自治体のホームページ（一部聞き取り）。

## 古紙の集団回収への一元化の実施状況（その2）

都道府県名	実施自治体名	回収方式			古紙奨励金 (kg当たり)	回収品目 (●は集団回収へ一元化、△は行政回収と二重回収)								
		ステーション回収	戸別回収	拠点回収		新聞	雑誌	段ボール	紙パック	雑紙	布類	リターナブルびん	缶	ペットボトル
静岡県	静岡市	●			4円	●	●	●	●	●	●			
"	浜松市	●		●	5.5円	●	●	●	●	●	●	△	△	
"	富士宮市	●		●	3円	●	●	●	△	●	●		△	
"	掛川市	●		●	4円	●	●	●	●	●	●			
愛知県	名古屋市	●	●	●	ステ3円 戸別1円	●	●	●	△	●	●	△	△	
"	岡崎市	●		●	0.5円	●	●	●	●	●	●			
"	一宮市	●		●	5円	●	●	●	●	●	●	●	●	
"	半田市	●		●	7円	●	●	●	●	△	●	●	●	
"	豊田市	●		●	5円	●	●	●	●	●	●			
京都府	京都市	●			品目に応じ 年1~1.5万円	●	●	●	△	●	●		△	△
大阪府	堺市	●	●		4円	●	●	●	●		●			
"	岸和田市	●			6円	●	●	●		●				
"	枚方市	●			4円	●	●	●	●	●	●		△	
"	八尾市	●			5円	●	●	●			●		△	
"	富田林市	●			3円	●	●	●	△	●	●			
"	大東市	●			3.5円	●	●	●	●	●	●			
"	箕面市	●		●	3.6円	●	●	●	●	●	●			
"	羽曳野市	●			2円	●	●	●			●			
"	東大阪市	●		●	5円	●	●	●	△		●	△	△	
兵庫県	神戸市	●	●		ステ2~3円 戸別1円	●	●	●	●	●	●			
"	姫路市	●			5円	●	●	●						
奈良県	奈良市	●			なし	●	●	●		●	●			
広島県	福山市	●		●	8円	●	●	●	●	●	●	△	△	
福岡県	北九州市	●	●	●	ステ7円 戸別5円	●	●	●		●				
"	福岡市	●		●	5円	●	●	●		●	●	△	△	
"	春日市	●		●	9円	●	●	●	△	●	●			

※人口10万人以上の自治体のみ。一元化へ移行中を含む。情報源は各自治体のホームページ（一部聞き取り）。